

観光にこそ「ストーリー」

郷里の戸沢村を離れて四十数年が経過したが、私の心は一度も離れたことがない。

山形大が二〇〇六年に公募した「山形大学が地球を救う」自

提言

然と人間の共生プロジェクト」で、古里をじっくり見つめるいい機会をいただいた。スキーやトライアスロンを通じて全国を遊び回っているが、山形は自然、歴史、文化、物産、おもてなしなど、いずれも「宝庫」であると自信を持って言える。

まちづくりグループ
「元気まちネット」代表

矢口 正武



ところが、サクランボ、ベニバナ、そば、山寺、出羽三山、蔵王、最上川など、山形を代表するキーワードはたくさんあるにもかかわらず、東北のどこにあるのか、どんな魅力に包まれているのか、

「ストーリー」とバイクで踏査、検証した。〇六年は義経北国落ち(約百八

十年は芭蕉奥の細道(同)をたどり第一目標はクリ

うにしてこの雪国から生まれ育ったのか。今こそ次代を担う子供たちに、ふる里の魅力について語り継ぐときではないだろうか。

内閣府主催の地域活性化勉強会が開かれた際、元法政大学総

長で現在、地域活性化学会会長の清成忠雄氏が活性化の方法として、①企業誘致②地域の産業振興③財政による所得移転――を挙げたが、企業誘致と単なる産業振興はもはや限界があり、これからの産業振興は、既存産業の振興(農業や観光産業)に加えて新産業の創出(イノベーション)や既存企業からの事業転換(環境や新エネルギーの創出)が求められると語っていた。

歴史、風土、人情を語ろう

置賜、村山、最上、庄内も、それぞれ個性ある地域特性を持つが、うまく連携し相乗効果を生み出しているとは思えない。県外との広域連携の前に、足元の

この旅で、郷里の歴史、文化、

会が開かれた際、元法政大学総

長で現在、地域活性化学会会長の清成忠雄氏が活性化の方法として、①企業誘致②地域の産業振興③財政による所得移転――を挙げたが、企業誘致と単なる産業振興はもはや限界があり、これからの産業振興は、既存産業の振興(農業や観光産業)に加えて新産業の創出(イノベーション)や既存企業からの事業転換(環境や新エネルギーの創出)が求められると語っていた。

内閣府主催の地域活性化勉強会が開かれた際、元法政大学総

長で現在、地域活性化学会会長の清成忠雄氏が活性化の方法として、①企業誘致②地域の産業振興③財政による所得移転――を挙げたが、企業誘致と単なる産業振興はもはや限界があり、これからの産業振興は、既存産業の振興(農業や観光産業)に加えて新産業の創出(イノベーション)や既存企業からの事業転換(環境や新エネルギーの創出)が求められると語っていた。

内閣府主催の地域活性化勉強会が開かれた際、元法政大学総

長で現在、地域活性化学会会長の清成忠雄氏が活性化の方法として、①企業誘致②地域の産業振興③財政による所得移転――を挙げたが、企業誘致と単なる産業振興はもはや限界があり、これからの産業振興は、既存産業の振興(農業や観光産業)に加えて新産業の創出(イノベーション)や既存企業からの事業転換(環境や新エネルギーの創出)が求められると語っていた。

長で現在、地域活性化学会会長の清成忠雄氏が活性化の方法として、①企業誘致②地域の産業振興③財政による所得移転――を挙げたが、企業誘致と単なる産業振興はもはや限界があり、これからの産業振興は、既存産業の振興(農業や観光産業)に加えて新産業の創出(イノベーション)や既存企業からの事業転換(環境や新エネルギーの創出)が求められると語っていた。

(東京都在住)